



中国原産老鴉(ろうや)

富士宮7日まで展示

「富士子柿」盆栽
実の形さまざま

同病院地域医療連携室へ電
055(948)3111

柿の2世以降を「富士子柿」と命名し、観賞用に育てる富士宮富士子柿育成会の盆栽展が4日、富士宮市役所で始まった。7日まで。

会場には会員31人が丹精込めて育てた富士子柿15点と老鴉柿20点、講座受講生の盆栽20点が並ぶ。

稲葉昌弘会長(82)は「傷のないきれいな実が多い」という丸形やひょうたん形などさまざまな形状の実に来場者は見入っている。

さまざまな形の実がついた富士子柿の盆栽

＝富士宮市役所